

校・問寒別小中学校の耐震診断を実施し安全性を確認します。

また、問寒別地区の教員住宅について、合併浄化槽の設置と併せて改修を行い教員の住環境の改善を実施します。

社会教育では「第4次社会教育中期計画」を尊重し、幼児から高齢者までそれぞれの年代に応じた社会教育活動、文化活動及びスポーツ活動を推進します。

地域主権時代の今「地域力」が試されておりますので、社会教育指導者の充実を図り活力ある地域社会の創造に努めます。特に「人材バンク」の充実・活用で、協働の社会づくりを進めます。

町民が生きがいを感じ、そして豊かで潤いのある生活をおくるため、文化の振興を推進するとともに、体力の向上や心身の健康増進に寄与するスポーツを気軽に楽しむこ

とができる環境づくりを進めてまいります。

**第5は、「町民参加のまちづくりをすすめる」施策であります。**

私は、地域住民の連帯感、郷土愛を高め、「コミュニティ意識を醸成することによって住民が主役であることを認識してもらい町民の積極的な行政参加の促進を図り、町民主体のまちづくりを進めます。

町民の立場に立つため細かな情報提供、広報誌やホームページの充実などで、積極的な情報提供・情報共有を進めてまいります。

町民の声を町政に反映するため開催している町政懇談会は、地域別で実施しておりますが、職種別や年齢階層別などの開催を検討してまいります。

また、従来に引続き、出前講座、まちづくりトークの実施と町の予算を分かり易く説明した「わが町の家計」の発行を実

施します。

地域主権時代における「自己決定・自己責任」を果たすため政策検討段階から多様な意見を聴き、そして行政に反映させる「パブリック・コメント制度」の導入と自治体の憲法と位置づけられる、まちづくり基本条例」の考究を進めてまいります。

「コミュニティの成熟は、

## 4 むすび

以上、平成18年度の町政執行に臨む所信の一端を述べさせていただきます。

日本経済の堅調な回復状況のなか、北海道経済の回復スピードは緩やかに進んでいますが、地方においてはいまだ厳しいものがあります。

税制改正による増税、社会保障制度改革による受益者負担増、公共事業等の縮減のなかにあつての雇用不安や所得の低迷

お年寄りや若者、女性の参画・交流を促進しこころを通い合わせることを始めます。委員会や審議会等への女性や若者の登用を積極的に推進する必要があります。

男女共同参画社会の実現に向けて、委員会等への女性委員登用の割合を引き上げ近い将来は3割を目標に取り組みます。

等さまざまなマイナス要素がのしかかってきています。

そのなかで、幌延町は自律の道を選択しました。幾多の試練を乗り越えてきた先人を見習い、「元氣な幌延町」を築きあげ、21世紀を担う子供たちに責任と誇りをもって引き継がなければなりません。

そのためには町民の皆さんと行政とが手をたずさえ、町民の目線で「協働のまちづくり」を進め



ていくことが肝要です。

私に与えられた1期目の最後の年です。「新生幌延丸」の船長として厳しい現実に向かい、「元氣な幌延町」づくりのために、職員ともども努力してまいります。

議会議員の皆さん、町民の皆さん「小さくともキラリと輝き続けるまちづくり」のため一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。私の所信表明といたします。